

振り返り一覧

(ワークショップの最後に書いていただいた個人意見・感想等の一覧です)

区分	意見・感想等
個別具体のテーマなら参加する！	1年に1回ではなく、半年に1回くらい、ピンポイントの課題で市民参加の場を与えてほしい ピンポイントテーマ 市としての産業を考える集まりはどうか 具体性がほしい まちづくりは大きい テーマが漠然としすぎている 範囲が広い 本町の活性化。前段階???としての不便さ 本町のまちづくり テーマをもっと具体的？ テーマを絞って開催すると良い 個別具体的なテーマの方が良いかも 具体的(本町の活性化)等 テーマ別に人を集める せっかく沢山の年齢層の方々と話せる機会なので、もっとテーマを絞ったもので意見交換がしたかったです。 今回のテーマ大きすぎる ピンポイントで市政への意見をきく ピンポイントで絞って話し合い場を作ってほしい 身近なテーマを
参加の機会を増やして！	市への意見の場を何度かもうけてほしい 知らない人とのつながりの場が出来るので、何度か参加の場がほしい。 意見を言う場がほしい 発表の機会 年一回ではなく、もっと開催して変化のある市政にしよう (このワークショップは)来年もあるとの事ですが、1年にたった1回の意見交換なら、あまり意味が無いと思います。例えば、1つのテーマで何回も行っても良いのではないのでしょうか？ いろいろなジャンルの人が意見を言える場がほしい モーニングを利用して、アピールして意見を聞く 自分の意見を伝える場をつくる いろいろな年代の話し合いの機会を作りたい 本当に困っていることを気楽に打ち明ける場がほしい
若い人にもっと参加してほしい！	若者の教育 子どもの時は参加する(43%) 大人は時間もない→参加しなくなる 男女ともに参加してほしい。特に若い市民の参加 小中学生の意見も欲しい 若い人の参加を増やしたい！ 自分の意見を若いうちから主張できる教育環境 若い人の意見が欲しい 居場所(若い人)が必要
その他	ポストで市へ提言したら返事しているのか イベント参加も市政にたずさわる 苦情等の受付はどの課か 意見がたらい回しにされそう 議会の傍聴 アンケート 参加の後どうなるの？ その気にさせる方法 1,000人中93人 様々な切り口で市民の意見を求めましょう 年代別 メールなど 参加意見の想定される内容を記入し、その内容を選抜させる方法がベター。もちろん自由意見が大事だが。 参加者の概略説明が必要 市長、市議も役職、立場を超えて参加すればいいのに 市民参加の楽しいイベントを企画してください。 子どもから大人まで参加出来る芝居を市が企画してみても？ 岐阜県の各市はやられてみえます。 新しい人たちの参加を希望します 参加のパターンを変える
もっと分かりやすい情報提供を！	尾西市の広報は分かりやすかった。今の一宮市広報は読みづらい。 まちづくりワークショップというネームからして変 情報発信が足りない ワールドカフェ？ 横文字。言葉の改革から。 ワークショップの意味って何？ FAX等を初めて知った 情報を見ない テーマが分からない 広報、行事・講座と表紙だけ 広報に余裕がない、読む気にならない チラシが分からない 駅の中でのイベントに関する情報が少ない i-ビルや駅の活用の情報が出ない。図書館だけ？ 広報レベルでなく 市に伝える手段が分からない オープンに！ 一部の人が得をしないように情報を上手にいろいろなところ出す 情報発信はわかりやすくする 横文字多い！ チラシに横文字を使わないで！ 情報をとりに行く＝一部の人のみになるので、市は情報発信に努める 市民に広く知らせるには、広報やホームページだけでなく、広報車を選挙カーのように使うと良いと思います

	<p>ワークショップの参加への呼びかけ人数を1,000人だけでなく、全市民にテーマと参加希望をきくと良いと思います 市が何をやっているかを市民(特に小中生)に伝える(授業に入れる) 市政、市の考えをもっとオープンに テーマをつくる際、わかりやすいことばで表現すると参加しやすい 広報をわかりやすい言葉で 情報をとりに行く一歩が市政参加 募集の仕方を工夫する 市政という言葉が難しい 市政参加のルールを知らせる、ラフな形で</p>
今回のワークショップについてこう思いました!	<p>こういう会に参加して初めて分った事がある 本気なら市長出せ! ワークショップ参加リピーターの割合? 本日のワークショップで同じ市民の皆さんの意見を聞くことができて良かった 市の業務内容の一端がわかり、参加意義があった いろんなことを言われるが、こうした行事は続けていくことが大切です 初めて参加したが、あんまり人にすすめるような内容じゃないと思った 意見する手段が分ってよかった 今後も続けてください このワークショップはどのように(何に)反映されますか? 今後、このワークショップは継続しますか? テーマを変えますか? 市民の意見が色々あるため、今後、継続して市民の意見を反映するようにして下さい (このワークショップへの参加は)即決定 初めて参加しました。これからも参加したいと思います。 身近な疑問、ああしたら、こうしたらと思っていること、議員さんと話し合えるのかな? イメージが違っていた。 来年を楽しみに待ちます 今回の結果を広報にのせるかして知ってもらいたい 皆さんの色々な事が聞けて良かったです 劇等、一宮でやってない。岐阜、名古屋。 一宮市は少ない。岐阜、名古屋でしかやらない。 幅広い層から抜擢 言ってもムダ ギリシャの政治? メールなど 場所 参加とは何か イベント、交通 市民参加? びっくりした 手話劇が一宮では少ない 広報の編集委員に応募したが断られた。NPO通信はOK 人間同士の交わり 自分達の手で一宮を変えていこう 自分の意見を持つ人達を育てる一宮にしよう 市のおかしなまきは柔軟に変えていこう 市政への意識、関心を持つ 意見をあきらめない 「企画政策課の苦勞」、「市役所の中で企画課」、「企画＝体質改善への提案」がよくわかった。ご苦勞様です。民間だったらとつくに軋轢。 企画政策課そのものが市役所の中ではういている。改革派とみられている。 最終的には直接民主制になってしまうから議員さんの役割がなくなってしまう。 議員さんの中に古い体質が残っている。(都合の悪い条文はカット) 市民参加ときいて、やれるところからやればいい。 「自治基本条例＝まちづくりの基本ルール」の説明良かった。条例うまく使いたいよね。 市のことをもっと知ろうと思いました。 家族的感覚を町内会に応用。自助、公助、近助が必要 全体的に良い方向に進んでいると思います コミュニケーションをとらないといけない 町内会も市政参加のひとつかも 参加のパターンを変える とり残された人への参加の呼びかけは難しい 保育園での母親同士の話し合いがある 近所づきあいの間に行政に入ってもらう まちづくり委員会でアピールする アピールする方法が見つからないです 市に対して前向きな人が多い</p>
その他	